

評価のポイント

●美学美術史学科

【総合型選抜】

本学科で学ぶための基礎となる「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」の学力の3要素を評価するために、本学科が実施する総合型選抜の提出書類、面接により可否を判定します。

総合型選抜においては、面接と提出書類により、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」を評価します。

【学校推薦型選抜】

本学科で学ぶための基礎となる「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」の学力の3要素を評価するために、本学科が実施する学校推薦型選抜の提出書類、面接、小論文もしくはデッサンにより可否を判定します。

学校推薦型選抜においては、面接より「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」を評価し、提出書類により「知識・技能」「主体性・協働性」を評価します。また、小論文もしくはデッサンにより、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価します。

【一般選抜前期日程試験】

本学科で学ぶための基礎となる「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」の学力の3要素を評価するために、本学科が指定する大学入学共通テストの教科・科目及び本学科が実施する前期日程の個別学力検査等の成績並びに調査書により可否を判定します。

大学入学共通テストにおいては、主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価します。前期日程試験の個別学力検査等においては、総合問題を課し、主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価し、調査書により主に「主体性・協働性」を評価します。

【一般選抜後期日程試験】

本学科で学ぶための基礎となる「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」の学力の3要素を評価するために、本学科が指定する大学入学共通テストの教科・科目及び本学科が実施する後期日程の個別学力検査等の成績並びに調査書により可否を判定します。

大学入学共通テストにおいては、主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価します。後期日程試験の個別学力検査等においては、小論文を課し、主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価し、調査書により主に「主体性・協働性」を評価します。

【帰国子女特別選抜】

本学科で学ぶための基礎となる「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」の学力の3要素を評価するために、本学科が実施する帰国子女特別選抜の提出書類、小論文、面接により合否を判定します。

帰国子女特別選抜においては、学力試験(小論文)により「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価し、面接と提出書類により「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」を評価します。

【外国人留学生特別選抜】

本学科で学ぶための基礎となる「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」の学力の3要素を評価するために、本学科が実施する外国人留学生特別選抜の提出書類、専門科目試験、面接、日本留学試験の日本語の成績により合否を判定します。

外国人留学生特別選抜においては、専門科目試験により「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価し、面接と提出書類により「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」を評価します。

また、日本語留学試験の日本語の成績により「知識・技能」を評価します。

【社会人特別選抜】

本学科で学ぶための基礎となる「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」の学力の3要素を評価するために、本学科が実施する社会人特別選抜の提出書類、学力試験(小論文)、面接により合否を判定します。

社会人特別選抜においては、小論文により「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価し、面接と提出書類により「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」を評価します。